

2025 年度

事業報告書

公益財団法人似鳥文化財団

1. おもな事業

(1) 美術品等の収集・保管

① 美術品等の収集

分類	内容	所有者等
購入	なし	
寄託受入	美術品等 2,949 点(組)	株式会社ニトリホールディングス

②美術作品等の修復、修繕

作家《作品名》／建築物	実施内容	委託先
浅草橋運河倉庫ビル	浮世絵美術館改修工事	阿部建設株式会社
似鳥美術館	電動シャッター部品交換、風除室庇補修工事	株式会社音崎建鉄
旧三井銀行小樽支店	女子トイレ扉修理	株式会社音崎建鉄
浅草橋小樽運河倉庫ビル	小樽芸術村 浮世絵美術館オープン	阿部建設株式会社
旧高橋倉庫	木製扉破損修復工事	株式会社音崎建鉄

(2) 展示

7月24日、小樽芸術村5館目となる「浮世絵美術館」を開設した。観光客でにぎわう小樽運河に面する「浅草橋小樽運河倉庫ビル」を活用し、1階は高精細レプリカや道具見本等を用いた常設展示、2階は収蔵作品による企画展示を開催している。

① 常設展示の開館日数及び入館者数

	本年度	昨年度	増減	前年比
入館者数 (うち有料入館者数)	836,468 人 (242,165 名)	900,064 人 (203,154 人)	△63,596 人 (39,011 人)	107% (111%)
開館日数	日	日	2日	

※ 来館者の利便性の向上のため、ナイトオープンを実施した。(助成:文化庁「令和7年度文化庁文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光推進事業(以下、文化観光推進事業)」)。夜間開館中の来訪者数は夏冬合わせて 4,321 人であった。

【通常の5館の開館時間】[5月～10月]9:30～17:00 [11月～4月]10:00～17:00

【夏期ナイトオープン】7月19日～10月12日の毎週土曜(13日間)と3連休の日曜日(6日間)、5館とも20:00まで開館

【冬期ナイトオープン】11月1日～2月14日の土曜(16日間) 浮世絵美術館のみ19:00まで開館(小樽雪あかりの路期間の2月7日、14日は20:00まで)

② 企画展 [会場:浮世絵美術館]

展覧会名	会期	入館者数(人)
開館記念展コレクション撰Ⅰ 北斎と広重を中心に	7月24日(木)～8月24日(日)	8,762

開館記念展コレクション撰Ⅱ 歌麿と写楽を中心に	8月30日(土)～10月5日(日)	5,968
開館記念展コレクション撰Ⅲ 国芳と芳年を中心に	10月11日(土)～11月16日(日)	5,167
開館記念展コレクション撰Ⅳ 新版画	11月22日(土)～2026年1月4日(日)	4,047
歌川広重「名所江戸百景」	1月10日(土)～2月15日(日)	3,102
東海道五拾三次と東海道五十三對	2月21日(土)～3月29日(日)	3,418

③ ミニ企画展(コレクションによる小企画展) [会場:似鳥美術館2階]

展覧会名	会期
魯山人、筆を揮う	4月10日(木)～6月24日(火)
色彩の錬金術	6月26日(木)～9月23日(火)
描かれた文字	9月25日(木)～11月11日(火)
原画から見るステンドグラスの魅力	11月13日(木)～2026年1月13日(火)
斎藤清展	1月15日(木)～3月31日(火)

④ ミニ企画展(コレクションによる小企画展) [会場:似鳥美術館3階]

展覧会名	会期
藤田嗣治特集	4月3日(木)～5月27日(火)
ラリック特集－アール・デコ博覧会開催100周年－	5月29日(木)～9月23日(火)
山下清展	9月25日(木)～3月31日(火)

⑤ 特別展示 (文化観光推進事業の一環として実施)

展覧会名	会期	会場
「小樽ブックアートウィーク」連 携企画「ザ・バンカー 拓殖銀行時 代の多喜二」	10月4日(土)～ 11月3日(月)	似鳥美術館1F ショップエリア
中央区立郷土資料館「Digital×浮世 絵」	11月21日(金)～12月17日 (水)	中央区立図書館 本の森ちゅ うおう(東京都中央区)
デジタルリマスターアートによる 小樽芸術村浮世絵コレクション	12月23日(木)～ 2026年5月3日(日)	キロロリゾート マウンテンセン ター(赤井川村)

(3)教育普及・鑑賞支援事業

① 講演会・講座(主催)

開催日時	「テーマ」講師(所属)	会場	入館者数 (人)
7月24日(木) 15:00～16:00	開館記念講演会「小樽芸術村浮世絵美術館の見どころ」樋口一貴氏(十文字学園女子大学教授、小樽芸術村顧問)	旧三井銀行小樽支店	50
9月7日(日) 11:00～12:00	講話「歌麿の美人大首絵と写楽の役者大首絵——蔦屋重三郎の浮世絵革命」樋口一貴氏(十文字学園女子大学教授、小樽芸術村顧問)	浮世絵美術館 レクチャールーム	20
① 10月26日(日) ② 11月9日(日) ③ 11月30日(日) ④ 12月6日(土) ⑤ 12月15日(土) ①～③10:30～12:00 ④～⑤13:30～15:00 令和7年度文化庁文化観光拠点施設を中心とした地域における文化観光推進事業	連続講座「地域にとって美術館はどういう存在か」 ① 「地域に生きる美術館」 貝塚 健(千葉県立美術館 館長) ② 「倉敷のまちと大原美術館」竹本暢子(公益財団法人大原美術館) ③ 「金沢の美術館とまちの展開」 黒澤伸(公益財団法人金沢芸術創造財団) ④ 「地域の文化資源の活用とミュージアム」卓彦伶(北海道大学大学院文学研究院講師) ⑤ 「小樽のミュージアムの活動を評価する」佐々木亨(合同会社エ・パリュ共同代表、北海道大学名誉教授) 企画協力:石川直章(小樽市総合博物館館長)	旧三井銀行小樽支店	のべ 271
11月25日(火) 13:30～15:00	「Otaru's cultural attractions」青木良英(全国通訳案内士、NPO 法人北海道通訳案内士協会副理事長)、宮永郁恵(小樽芸術村学芸員)	浮世絵美術館	18

② 講演会・講座(共催、連携、協力)

開催日時	事業名(主催) 講師(所属)	会場	入館者数 (人)
1月14日(水) 15:30～17:00	SAFY ワークショップ(主催:SAFY スクール) ファシリテーター:磯崎 亜矢子(小樽芸術村学芸員)	浮世絵美術館	24

③ イベント(主催事業)

開催日時	概要	会場
4月28日(月)～5月11日 (日)	ゴールデンウィーク クイズバイキング	全館
7月23日(水)～8月31日(日)	夏休み クイズバイキング	全館
12月20日(土)～2月1日(日)	冬休み クイズバイキング	全館

④ ギャラリーツアー

分類	件数	参加者数(人)
企画展ギャラリートーク	8	のべ72
おぼんですツアー(夜間開館中に実施)	4	のべ51

⑤ 研修等受入

分類	件数	参加者数(人)
教員研修	1	22
博物館実習	1	3
企業研修	1	6
インターンシップ	1	1
職業訓練(北海道高等聾学校)	2	2

⑥ 音声ガイドの制作

芸術村5館の見どころや浮世絵美術館収蔵の代表作を中心に、5か国語(日・英・中繁・中簡・韓)各20件の音声ガイドを制作した。外国語のガイドの制作にあたっては、観光庁「How To 多言語解説文整備」に沿って、作品の背景や関連する事柄などの情報を含めた解説20本をネイティブライターに依頼・制作した。制作した音声ガイドは、来館者の端末で利用できるようにすることで、インバウンドを含む観光客の鑑賞体験の充実をはかった。

(4) 調査研究

① 調査・研究

- ・ 歴史的建造物や収蔵品を中心とした美術品等の調査・研究を行いその成果を展示に反映させた。
- ・ 磯崎亜矢子「小樽芸術村におけるロジックモデル作成のプロセス」『プラス・ミュージアム 地域文化資源としての博物館論（文化とまちづくり叢書）』水曜社 2026 年5月発行予定

② 出版

『小樽芸術村 浮世絵美術館コレクション撰』2025 年7月15日発行

『地域にとって美術館はどういう存在か 講演録 2025』2026 年3月1日 発行 500 部(令和7年度文化庁 文化観光拠点施設を中心とした地域における文化観光推進事業)

③ データベース

- ・ 累計 577 件を公開中である。
- ・ 収蔵作品について、専門家による解説執筆を依頼、データベース上で公開するとともに、展示の際にパネルを制作し掲示した。

④ 作品のデジタル化

小樽芸術村が収蔵する浮世絵 15 点の高精細デジタルデータを作成、保管した。

(5) 地域連携・協力事業

「ゆかた風鈴まつり」や「雪あかりの路」等の地域のイベントの開催に参画、協力した。

分類	会場	件数	入館者数(人)
公開イベント	旧三井銀行小樽支店、中庭など	4	32,309
貸切イベント	旧三井銀行小樽支店	1	6,749
外部イベント参加	モビリティショー、クラシックカー博覧会 他	3	146,601

6) 作品の貸出

作者《作品名》	展覧会名	会期	会場	主催者
藤田嗣治 《自画像》	藤田嗣治 絵画と 写真	7月5日(土)～ 8月31日(日)	東京ステー ションギャラ リー	東京ステーションギ ャラリー
		9月27日(土)～ 12月7日(日)	名古屋市美 術館	名古屋市美術館
		2月10日(火)～ 4月12日(日)	茨城県立近 代美術館	茨城県立近代美術 館
喜多川歌麿 《蛭狩り美人図》	薦屋重三郎 コン テンツビジネスの	4月22(火)～6 月15日(日)	東京国立博 物館	東京国立博物館、 NHK,NHK プロモーシ

	風雲児			ヨン
葛飾北斎《詠歌美人図》、鋏形蕙斎《猫を抱く美人図》	北斎をめぐる美人画の系譜～名手たちとの競演～	9月16日(火)～11月24日(月)	すみだ北斎美術館	墨田区・すみだ北斎美術館

(7) PR 事業

① インターネットによる広報

- ・ 当館ウェブサイト(<https://www.nitorihd.co.jp/otaru-art-base/>)は、日本語、英語、中国語、韓国語をそれぞれ PC、携帯端末の双方で適正に閲覧できるかたちで運営している。
- ・ SNS(Facebook, X, Instagram)の公式アカウントを運営。

② 有料広告

種類	媒体	期間
コルトン	JR 新千歳空港	通年
コルトン	JR 小樽駅	通年
地図広告(ナビタ)	JR 小樽駅	通年
地図広告(ナビタ)	道央自動車道(上り)パーキングエリア 輪厚	通年
雑誌広告	BYWAY 後志 通巻 29 号	2025 年4月発行
雑誌広告	Summerlife	2025 年 6 月発行
雑誌広告	Powderlife	2025 年 12 月発行

③ 小樽市内のメディアとの連携

- ・ 月刊のタウン情報誌「ラブおたる」に「小樽芸術村だより」毎月1頁掲載
- ・ FM おたるの番組「お昼だよ この声と～まれ」にて「小樽芸術村だより」10 月より毎月1回放送

(8) 施設の貸与

分類	会場	件数	入館者数(人)
公開イベント	旧三井銀行小樽支店	5	249
貸切イベント	旧三井銀行小樽支店	10	737
商用写真、映画撮影、TV 収録	旧三井銀行小樽支店、ステンドグラス美術館	4	42
挙式、フォトウェディング	ステンドグラス美術館他	13	341

(9) 法人の運営体制の充実を図るための取組

① 役員等の専門性活用

- ・ 小樽芸術村5施設の運営に際し理事等への相談および理事から助言いただく関係性を築くため5月9日～10 日に小樽に集合、文化財団管理職のほか学芸員・運営スタッフと意見交換会のほか新規展示作

品についての解説会を実施した。各理事の専門分野は以下の通り。

田中健理事（西洋美術 オルゴール、アンティークガラス等）

宗本順三理事（建築 建築構造）

志田政人理事（ステンドグラス 制作、監修）

遠山葉子理事（西洋美術史 現代アート）

② 内部通報およびハラスメント対策

- ・ 文化財団職員およびスタッフの出向元である株式会社ニトリホールディングスに準拠し職員全員閲覧可能な社員用インターネットページにてアクセス可能である。
通報・相談窓口は以下の通り。

公益通報窓口（社内窓口 内部統制室）電話・Eメール・書面受付

公益相談窓口（法律事務所）ライツ法律特許事務所 書面受付

労務管理相談ダイヤル（社内窓口 人事労務部）電話（女性専用担当者あり）

相談窓口（ニトリ労働組合）電話・Eメール

③ 会計・支払業務ダブルチェック機能

- ・ 会計処理については公益財団法人似鳥文化財団会計処理規程に則り行っているが日常業務については小樽芸術村会計担当職員と会計等業務委託を行っているニトリ札幌本社職員と以下の通り連携を図り行っている。

2025 年度

年間振込件数 872 件

請求書対応：文化財団事務局長が内容精査確認後押印必須、札幌本社財務担当職員へ

振込対応：請求書を元にインターネットバンクにて振込登録、業務執行理事による内容精査確認後に振込処理

④ 代表理事印等印鑑 保管管理方法

- ・ 公益財団法人似鳥文化財団印章取扱規程に準拠。

押印可能者； 似鳥文化財団事務局長

保管場所； 小樽芸術村 似鳥美術館大金庫（大金庫の鍵は似鳥文化財団事務局長にて管理）

押印方法； 共有フォルダ内の押印簿（エクセルシート）に記載後押印を行う

2025 年度 押印件数

代表理事印 90 件

角印 187 件

銀行印 18 件